



年頭のあいさつ

蒲郡市老人クラブ連合会

会長 吉見 敏雄

新年明けましておめでとうござります。会員の皆様には清々しく新春をお迎え、ご健勝のことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、総会において数多くの市老連事業をご承認していただき、月別計画に入りました折、ふとしたことから自らの健康管理を怠り、四か月間の闘病生活を送ることになり、各行事に参加できなかつたことを関係の皆様方に心からお詫び申し上げます。

また、この間役員の皆様方をはじめ会員皆様方のお力添えで行事を実施されたことを深くお礼申上げます。

さて、新春を迎える市老連主催の初詣をはじめ年内の各行事、中でも二月三日に開催する老人クラブ

大学講座は当番市になつています。この講座の運営には、会員皆様方から多くの英知をお借りして事業の推進に努力して参りたいと思ひます。

最後になりましたが、今後一層のご支援とご協力を願いし皆様のご健康とご多幸をお祈りして年頭の挨拶といたします。



新年のあいさつ

蒲郡市社会福祉協議会

会長 大場 進

平成十五年の新春をご清祥のうちにお迎えになりおめでとうございます。

私は、

福祉の理念として、「行政の究極の目的は福祉にあり」と申しておりますが、福祉は時代の流れとともに、多岐にわたり多様化

し、今や、日本はありがたいこと

です。この講座の運営には、会員皆様の秘訣など、健康対策の番組が毎日のように放映されています。

皆様は、これを見ながら、それが自分に適した方法を取り入れて、長寿の秘訣を求めてください。

私が先輩で、八十六歳の方が夫婦そろつてスイミングスクールで遊泳されておりますが、クロールに挑戦し今や、若者に負けないほどに上達され、元気でスイミングに通っています。

また、公私ともお世話になつて

いる九十二歳の大先輩は、現在も趣味の団体の最高幹部で、若者のよき指導者であります。

その方は、八十八歳でパソコン操作に挑戦され、九十歳で操作をマスターされたそうです。さらに、現在は、毛筆で写経に挑戦され、毎日、元気で活躍しておられま

す。

人間は、新しいことに挑戦する意欲に生きがいを持つことが長寿に通ずる秘訣だと思っています。

私は常々自問自答しています。

老人クラブ連合会の皆様にもボランティアとして、活躍していただきますが、より多くの皆様が、この「福祉まつり」にご参加いただけますよう、お願いして年頭のごあいさつといたします。

大学講座は当番市になつていま

す。

これに伴つて、テレビでは、長

寿の秘訣など、健康対策の番組が毎日のように放映されています。

皆様は、これを見ながら、それ

で、健康的な生活ができます。

人間の幸せは健康が第一であ

り、体の健康は勿論のこと、心も健康でなければ楽しい生活ができま

せん。

蒲郡には、市民の皆様の英知を結集した立派な「市民憲章」三つ

の誓い「ひとづくり、いえづくり、まちづくり」があります。

この中で、「心と体をすこやかに、笑顔で働きいいえづくり」で、一家団欒みんなで仲良く、元気で自分の仕事に励み、楽しく暮らすことが一番の幸せであり、福祉の求める原点であるかと思います。

老人クラブ連合会会員の皆様には、本年も健康で、生きがいを持つ、活躍していただけることを祈念しております。

来る三月二日には、地域の様々なボランティアの方々と共に手を携え、「第二〇回福祉まつり」を開催いたします。

老人クラブ連合会の皆様にもボランティアとして、活躍していただきますが、より多くの皆様が、この「福祉まつり」にご参加いただけますよう、お願いして年頭のごあいさつといたします。